

令和2年5月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

輸出額は「自動車」などが増加したものの、「石油製品」、「電気回路等の機器」などが減少したことから、伸率（対前年同月比）35.8%の減少となった。また、輸入額は「原動機」などが増加したものの、「原油及び粗油」、「液化天然ガス」などが減少したことから、同54.2%の減少となった。

これにより差引額は、139億円の輸入超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率	
四日市港	437億円	▲35.8%	576億円	▲54.2%	▲139億円	▲75.9%	
	6カ月連続の減少		11カ月連続の減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 自動車	65億円	+121.6%	輸入	増加品目	(1) 原動機	2億円	+371.7%	
		(2) 精油・香料及び化粧品類	13億円	+28.1%			(2) その他の採油用種子	9億円	+21.2%	
		(3) 原動機	10億円	+30.3%			(3) 音響・映像機器（含部品）	4億円	+56.9%	
	減少品目	(1) 石油製品	26億円	▲79.5%		減少品目	(1) 原油及び粗油	120億円	▲81.0%	
		(2) 電気回路等の機器	35億円	▲44.2%			(2) 液化天然ガス	176億円	▲17.2%	
		(3) 自動車の部分品	17億円	▲60.9%			(3) 石油製品	30億円	▲42.6%	
	地域別動向					地域別動向		増加：大洋州 減少：中東、アジア		
	増加：西欧 減少：アジア、北米									

（参考）ドルレートは、107.17円（前年同月比3.5%、3.9円の円高）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。